

いづみぎ 議会だより

第122号

2024 令和6年1月25日

12月定例会

もくじ

新年のごあいさつ	2
12月定例会	3
補正予算質疑	4
一般質問	5
出雲崎中学校交流会	8
出雲崎高校交流会	9
全員協議会	10
出まえ議会	12
議会のうごき	13
委員会視察	14
議会サロン	15



12月定例会

議案16件を可決・承認
会期 12月11日～15日 (5日間)

主食用米の品質低下・物価高騰による町民の経済的負担を支援！

可決した補正予算

会 計	補正額	補正後の予算額
令和5年度一般会計 (第6号) (専決)	1,006万円	36億2,991万円
令和5年度一般会計 (第7号)	2,946万円	36億5,937万円
令和5年度一般会計 (第8号)	4,120万円	37億0,058万円
特別会計	国民健康保険事業 (第1号)	5億1,551万円
	介護保険事業 (第2号)	7億1,509万円
	簡易水道事業 (第3号)	1億9,811万円

一般会計補正予算 (第6号) 専決

主な歳入	主な歳出
・地方交付税普通分追加 900万円	・町主食用米販売継続応援事業 補助金追加 (6号専決) 900万円

一般会計補正予算 (第7号)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> ・地方交付税普通分追加 23,964万円 ・子どものための教育・保育給付費 国庫・県負担金追加 1,205万円 ・寄附金追加 107万円 ・多世代交流館事業債追加 310万円 ・財政調整基金繰入減 ▲21,895万円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルーター購入 (教育課と小中学校を接続) ... 15万円 ・空家等再生活支援事業補助金追加 50万円 ・文化財調査員報酬・旅費 13万円 ・ウォーキングロード案内表示シート修繕料 36万円 ・町水田活用推進事業補助金追加 65万円 ・町営住宅施設修繕料追加 50万円 ・きらりの森整備工事追加 297万円 ・川東コミュニティ消防センター 大広間床修繕工事 231万円

多世代交流館・中央公民館・体育館
周辺を一体的に公園として整備

一般会計補正予算 (第8号)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金 2,544万円 	<ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰対応重点支援給付金 3,787万円

非課税世帯について 一律7万円を給付

可決された条例制定

議案第70号 ■ 出雲崎町公営企業の設置等に関する条例制定
*水道事業の公営企業会計への移行にともなうもの


可決された条例の一部改正 (主なもの)

- 議案第65号 ■ 町職員の給与に関する条例の一部改正
- 議案第66号 ■ 町特別職で常勤の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 議案第67号 ■ 町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
- 発委第3号 ■ 町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
*いずれも人事院勧告によるもの

新年のごあいさつ

議長 三輪 正

皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。元旦に発生した「能登半島地震」で被災されました方に対して、一刻も早く復旧・復興しますよう心から願っております。昨年は異常気象と戦争によって、世界中で食料やエネルギー資源などの不足と価格の高騰が起き、生活や経済に大きな影響が出ました。当町でも猛暑により主要品種のコシヒカリが大幅な等級低下となり、農家の経営に大きな影響となりました。そして9期、約36年間の長期間、町の舵取りとして数々の困難な事案に対し、的確な判断を実行された小林町長が勇退されます。長い間、大変お疲れ様でございました。1月の町長選挙には議会から議員が出馬し、町の将来に対して、考えを発表しました。今後新町長には的確な判断と強いリーダーシップで、町の明るい未来を築いてもらいたいと期待します。議会では、出まえ議会や議会サロン等で皆さんの様々な意見・要望を受けて、町当局に実現するよう活動してまいります。全国の町村議会で「議員のなり手不足」問題が深刻です。欠員となっている議会もあります。次回の令和7年の選挙では無投票回避が必要です。そのため、議員報酬の改善等の環境整備を図るため、現在、議会運営委員会で「議員のなり手不足への対策」と「常任委員会の活性化」について審議中です。本年も「チーム議会」として町の発展のため財源確保、人口減少対策、産業振興、地域交通の確保など諸課題について議会では町当局に積極的な提案や要望をまいりますので、ご指導ご協力をお願い申し上げます。




補正予算 質疑

令和5年12月11日

**川東消防センター
大広間修繕工事**
231万円

石川議員 行政側の定期点検で、床の腐食が判明したのか。

総務課長 川東地区に指定管理をお願いしている施設であり、今回地区の方から、畳がぶよぶよしているという報告があった。点検したところ、和室3室の床下が腐敗していた。

指定管理料追加
陽だまり館
妻入り会館
4.9万円 7.7万円

高桑議員 陽だまり館と妻入り会館の指定管理料の差額は何か。

産業観光課長 10月から最低賃金が改定されたため。また、指定管理の算定方法が違うためでもあるが、賃金の単価は同じである。

**ウォーキングロード
案内表示シート
修繕料**
36.3万円

高橋議員 道路に張ってあるシートは、どこを起点とした距離数なのか分からない。張り替えるのであれば、もっとわかりやすい表示板にするなどの検討はされたか。

保健福祉課長 シートは、16か所中8か所分を張り替える。シートを路面に張り付けるタイプのものです。冬の除雪等で剥げやすいことも難点である。起点の表示

については改めて検討する。見やすい看板等も今後の検討課題とする。



**住宅管理費
施設修繕料**
50万円

宮下議員 場所はどこか。わかりやすい資料提示に努めてほしい。

建設課長 町営住宅の修繕料になる。今後降雪の季節を迎えるため、雨どい等の修繕に備えたい。

文化財調査員報償
12万円

高桑議員 どのような内容か。

教育課長 出雲崎大祭の文化資源調査に関するもの。4名の調査員を検討しており、県立歴史博物館学芸員、柏崎の博物館学芸員で、いずれも民俗学を専門にされている。さらに、町内に詳しい町の文化財調査審議員2名に調査を依頼する予定である。

**改善センター管理費
卓球台購入費**
29.5万円

中野議員 何台分の購入費か。また、どの程度活用されているのか。

産業観光課長 昭和63年に八手改善センターが建設されたときに、購入した卓球台2台が古くなったため。出雲崎卓球クラブと小木ノ城卓球クラブが、週に1〜2回、練習をしている。

指定管理者の承認 議案第73号 休憩所心月輪を株式会社イドムに指定する

陳情 陳情第10号 若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める陳情 採択 審査結果

人事 案件 監査委員の選任に同意 (令和5年12月15日から令和7年6月7日まで) 高桑佳子氏



一般質問 ~町政を問う~

2 なかのかつまさ **中野勝正 議員**

質問項目
1. 将来の出雲崎町政について

詳細は7ページ

1 いしかわ ちたか **石川 豊 議員**

質問項目
1. 町長選挙出馬断念について
2. 町長36年の歩みについて

詳細は6ページ

※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

出雲崎町議会 YouTubeチャンネル 12月定例会の録画中継はこちらからご覧いただけます





石川 豊 議員

議員出馬断念の真相とは？

町長 俯瞰的、大局を見極め、苦渋の判断をした

なぜ突然の出馬断念をしたのか

【石川】 7月に後援会等々の同意を得ながら出馬表明し、約半年間町内を回っていたにもかかわらず、11月に突然の出馬断念をしたのは何故か。
町民に対して、分かりやすい説明を求める。

【町長】 町民がどういう判断をしようが、この出雲崎町の将来、禍根を残したくないと、個人の判断である。最後の決断をするときは私心を譲り、大義につくべきであり、尚且つ、全てを鳥瞰的、俯瞰的に見極めながら、大局を見極め、その判断を誤ってはならない。出馬断念の決断については、知恩報恩、恩を知り、恩に報いる、その心で自身の信念に基づき、苦渋の判断をした。

町政36年の評価と課題を伺う

【石川】 町政36年の評価と課題を振り返るにあたり、次の3点について伺う。
①道の駅「天領の里」建設の件
②「エコパークいずもぎき」誘致の件
③3町村合併合意を白紙に戻し、町単独で町政を行ってきた件



質問に答える小林町長

【町長】 就任当時、観光整備事業は既にスタートしていたが、身の丈に合った事業でないとして将来に大きな課題を残すのではないかと、道の駅「天領の里」建設に至ったものである。
次に、「エコパークいずもぎき」誘致の件であるが、筆舌に語り難い諸々の問題があり、国・県・自治体が一体となって安全な施設を造る以外に方策はないと判断して、今日の「エコパー

町長退任にあたり、町の課題を強いて3つ挙げるつもり

クいずもぎき」の誘致に至った。
最後の合併合意を白紙に戻し、町単独で町政を行ってきたことは、一自治体としての各種事業が展開でき、結果として合併せずにも良かったのではないかと、この3つの事業については、成功裏に終わったものと考えられる。

【町長】 これからの町の課題を3つあげるとすればと言われても、当町は課題山積で3つに要約はできない。少子高齢化、人口減少、農業の後継者不足、地域医療、空き家空き地、防災・減災など。
町民の声を聞き、デジタル田園都市国家構想の推進をしていく中で、地方創成をいかに進めるか、横断的に集中的に事を進めていかなければならないと考える。



中野 勝正 議員

将来の出雲崎町政について

町長 見守っていききたい

【中野】 報道によると会見で3つどもえの戦いになり、町政が混乱するとの見方を示されて不出馬を示され、36年間町政のかじ取りをさせていただき感謝の意を持ち、潔く身を引くと書いてある。
選挙では、公人として慎重に行動すると書いてある。私は苦渋の選択をされたのではないかと感じる。
今、現在2名の方が名乗りを上げておる。
私は、町がさらに発展するには町民の皆さんから判断してもらうために、選挙はあつたほうがいいと思う。なぜならば町民の皆さんが直接町政に参加できるわけである。

将来の出雲崎町政について

【中野】 どのように持つて行ってもらいたいか。

【町長】 厳しい選挙選になると思うが、当選された方が決まったらノーサイド、ワンチームで、この出雲崎町を作っていたいただきたい。

36年間の町長経験

【中野】 経験を生かしてこれからも政治に関わる関係の仕事は考えられないか

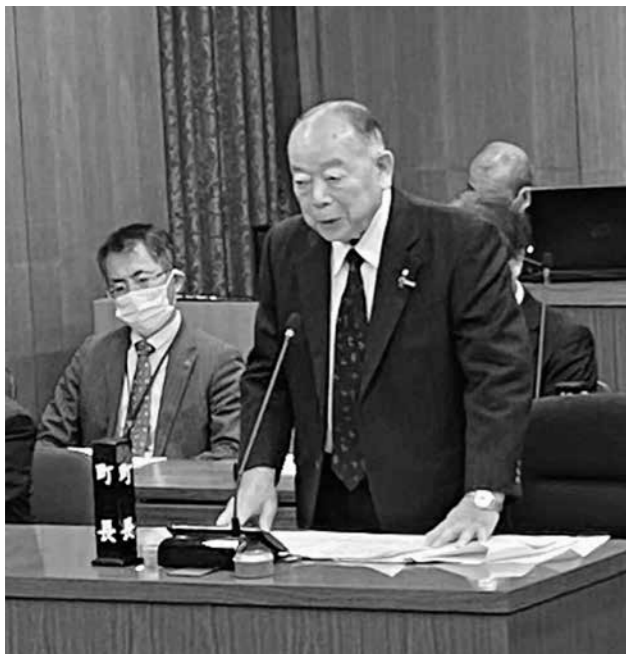
【町長】 今日90歳の卒寿を迎えその間、36年間、町民の皆さん、議員の皆さんから指導いただき仕事をさせていただき感謝、感謝である。

この後は、町民の一人として、町政の発展を願いながら余生を過ごしたいと思う。

そして、人生百年といわれている中、頑張っていきたい。

アドバイスを

【中野】 町長候補者2名名乗りを上げている中で政治経験が浅いと私は感じる。どちらが町長になってもアドバイスをしていただきたいと思う。



今後について語る小林町長

【町長】 世代交代の中で新しい考えで望んでもらいたい。町民の方でも改革を望んでいる方もいらっしゃる。
新しい感覚で町政をやっていたきたい。政治から身を引きながら一町民になり、皆さんと一緒に町政を見ていききたいと思う。

これからの社会を担う若い世代との交流

出雲崎高校生との交流会 11月24日

県立出雲崎高校3年生29人の生徒さんが、町議会に来訪され交流会を行いました。始めに議会の仕組みや定例会の一連の流れ等をパワーポイントを見ながら聞いていただき、その後意見交換を行いました。質問では、「なぜ議員になろうと思いましたか?」「給料はいくらですか?」「高校時代にやっておけば良かったことは?」など、ユニークかつドキッとする質問もいただきました。



生徒さんの感想

議会について、様々なことが学べた。議長席に座らせてもらい写真を撮ることが、出雲崎町民として楽しかった。議員さんから沢山話が聞けたので、メモも沢山取ることができた。

議員さんのお話を聞いて、議会の仕組みなどが良くわかった。18歳になったので、必ず投票に行こうと思った。出雲崎の人口が増えるよう、議員さんが考えていることがわかった。

議員さんとの交流会は緊張したが、しっかり質問をすることができた。沢山答えていただけで良かった。

議会や議員さんの仕事内容について、初めて知ることが沢山あった。町のことや町民のことを深く考えてくださっていることがわかった。もっと沢山、お話を聞きたいと思った。

議員さんのお話を聞き、出雲崎町民を笑顔にさせたり、安心・安全に暮らせるように常に考えてお仕事をされていることがわかった。町を盛り上げようと、常に考えていることがわかった。自分たちが今、何ができるか考えたい。

議員さんは、町民の悩みを解決したり、解決へ導くために様々なことを実行する仕事をされていて、すごいと思った。自分も目標を持ってもっと勉強したいと思った。



生徒さんからの要望

交流会終了後のインタビューで、交通事故防止のため出雲崎駅前スーパーマーケット前の路上駐車を止めてほしいと、要望がありました。

出雲崎中学校 3年生18名で 町づくり提案発表会 11月21日

3年生18名の皆さんから、総合的な学習の成果発表があり、町議会議員10名で参加する。全体発表で4グループからそれぞれのテーマごとに発表を聞いたのち、3班に分かれて議員と意見交換する。



全体での発表 出雲崎町のよりよい未来を提案する

テーマ/人口減少 高齢化対策 テーマ/担い手不足の解消
テーマ/人口減少 少子化対策 テーマ/空き家対策

A グループ提案 子育て支援 少子高齢化対策



B グループ提案 産業育成 地域活性化



C グループ提案 地域作りと合わせた 総合的な空き家対策



18名の皆さんが、情報の下調べをし、それぞれのテーマにそって町の現状を新聞やインタビュー活動、大学院生との交流をしながら、今後の町づくりに提案してくれたこと感謝いたします。議員も皆さんと同じ気持ちです。これからも、どんどん提案していただきこの町が良くなるようにご協力をお願いいたします。

出まえ議会2会場で開催

主なものから抜粋して掲載しています

昨年11月16日大釜谷集落開発センター、11月17日上中条集落開発センターにて、出まえ議会が開催されました。各会場での質問意見等に対して当日の担当常任委員会の回答、町担当課の意見見解を含め、以下のとおり掲載いたします。

Q イノシシ対策について、実害が発生しないと電気柵設置の補助金が出せないと聞きますが、被害が出ないうちに設置した方が良いのではないかと。

A 令和5年度から、個人・団体に對し被害を未然防止するために設置する電気柵に対しても補助制度を創設しました。

Q デマンド交通やタクシートのあり方について、営業時間を延長して、町民の利便性を図ってほしい。

A タクシートの営業時間は、日曜を除く8時～19時となっております。デマンド交通は年末年始を除く8時～18時まで30分間隔で21便運行している。タクシー運行業者による、運転手不足や夜間の利用状況から営業時間の延長は難しいとのこと。

Q 道路（町道）の改良はいつか。幅員を拡げるのか。

A 令和5年度に測量、設計を行い、令和6年度から9年度にかけて工事を実施する。幅員は0.5m～1.0m拡げるが、全線ではなく部分的な拡幅工事である。

Q 空き家委員をやらされているが、何もなくてどうなっているのか進捗状況がわからない。

A 今後開催する出雲崎町空家等対策協議会において、空き家対策（活用対策、適正管理への対策など）を報告します。

大釜谷 集落開発センター

Q オーナー制度について、地元住民との交流時間をもっと取るような方法を検討してほしい。

A 今後も継続していくには、梅の収穫、稲刈り体験のほか、新たな参加型や体験型イベントを模索していく中で検討する。



上中条 集落開発センター

Q 上中条は地盤が悪い。潜っている排水路のU字溝を治してほしい。

A 町道の排水路で設置したものであれば状況を確認して対応するが、土地改良（ほ場整備）で設け

Q 町からの配布物が多い。回覧板の復活はできないか。

A 当初の回覧板休止は、町民の方から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行わないでほしいというご意見を受け実施した。その後、西越地区で隣の家との距離が

あり届けられないとの話があり、休止を継続している。今後も、回覧文書は工事などの臨時的なものに限定した形で実施したい。

Q 公衆トイレで和式の場所があるが、汚くて使えない。改修はできないか。

A 公衆トイレの洋式化は、幅広い年齢層の利用者から要望がある状況であるため、今後のトイレ改修については、ご意見を配慮し進めたい。

Q 町道久田乙茂線において、枯れた松が風で倒木し、除雪時事故になりかねない。

A 町道は除雪前に支障となる枝、木の伐採を行いました。枯れ松については町道敷か民地なども含め状況により対応する。

Q 広域防災無線の放送時間を一定にしてもらえると有難い。

A 防災行政無線の放送時間は、定時放送として午前7時・正午・午後6時の時報（ミュージックチャイム）の他、各行事等の案内で、朝は午前7時10分と7時15分、夜は午後7時15分と7時30分のそれぞれ2回ずつ放送を流す形で運用している。

Q 上中条の農村公園が活用されていない。何年経っても変わらないのはどうしてか。

A 目的とする施設を作っても地盤が悪く、不等沈下により使用できなくなる可能性が高く、対策には多額の費用が必要となるため活用は難しいと考えているが、他の目的で有効活用が図れるか検討する。



詳細については議会ホームページをご覧ください。

議会のうごき（主なもの）

（令和5年11月～令和6年1月）

- 11・8～10 行政視察（高知県南国市・梶原町・愛媛県内子町）
- 14 議会運営委員会 出まえ議会（大釜谷集落開発センター）
- 16 出まえ議会（上中条集落開発センター）
- 17 出まえ議会（上中条集落開発センター）
- 20 第9回全員協議会 ↓詳細はp10～11
- 21 出雲崎中学校との交流会 ↓詳細はp8
- 24 出雲崎高校との交流会 ↓詳細はp9
- 25 議会サロン（陽だまり） ↓詳細はp14
- 28 総務文教常任委員会 ↓詳細はp14
- 29～30 実行運動・議長会議・第67回議長大会（東京都）
- 12・1 議会運営委員会 ↓詳細はp3
- 11 12月定例会初日
- 12 議会報特別委員会 社会産業常任委員会 総務文教常任委員会
- 13 12月定例会一般質問 ↓詳細はp5～7
- 15 議会運営委員会 12月定例会最終日 ↓詳細はp3
- 22 第10回全員協議会 ↓詳細はp10～11
- 25 議会報特別委員会 議長会議（新潟市）
- 9 議会報特別委員会 議会報特別委員会
- 12 議会報特別委員会 議会報特別委員会
- 27 議会サロン（妻入り会館）
- 30 第1回全員協議会

議会サロンで様々な意見をいただきました。

令和5年12月まで

ふるさと納税の返礼品をもっと工夫して。

国有地や町有地の枯れ枝や支障木を切って欲しい。

妻入り街並み線をはじめ、町内の観光資源を知り、看板の更新やルート整備を図って交流人口の増加を。

倒木が多かったが、国有地や町有地の枯れ枝や支障木をきれいにしてほしい。

子育て支援もいいと思うが、高齢者の医療や食を守って。

移動販売は大変ありがたい。回数を増やして欲しい。

区長制度はなり手がいないところもあり、改革が必要なのでは。

漁業で船が出ても町民にわからないので広報してほしい。町民や観光客が魚を買えるようになるといい。

地域で整備が困難になってきている農村公園の活用を検討して。

このようになりました

～議会サロン追跡～



ふるさと納税の返礼品をもっと工夫して

ふるさと納税の返礼品について、ホームページをリニューアルしました。主力商品の米については、最長6ヶ月の定期配送を新設し、全体の写真を見直して、皆様から選んでいただけるよう工夫しました。

議会サロン今後の予定

開催日	場所	時間	担当議員	
2月24日(土)	ホッと情報館 陽だまり	午前10時～正午	石川 豊	中野勝正
4月27日(土)	妻入り会館	午前10時～正午	宮下孝幸	島 明日香

※3月の議会サロンは3月定例会があるため、開催しません。

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催しています。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。



委員会視察・調査報告

社会産業常任委員会

現地調査

10月25日、多世代交流館フリースペースにて、多世代交流周辺公園整備計画の概要について、こども未来室長から、具体的な内容について説明を受けた。



主な内容は、公園整備の背景、公園整備の目的、公園整備の基本的な構想、公園整備エリア検討案、公園整備の全体的計画等、さらりの森整備計画についてだった。

取り組み内容について、公園整備の全体事業計画等は、財源にもよるが概ね5か年計画であり、さらりの森整備は2か年計画で、体育施設の周辺整備は令和6年以後に随時着手し、3課特定施策室（保健福祉課、教育課、こども未来室）で、

財源は過疎対策事業債を充当するとの説明を受けた。委員からの意見は、町内外からたくさんの方が来ていただけると思うが利用料はどうなるのか？ 休日や放課後は使えるのか？ 安心、安全対策をしっかりとやるようにとの意見があった。

社会産業常任委員会としては、今後も意見交換しながら、より良い町になるように努めたい。

社会産業常任委員長 中野勝正

総務文教常任委員会

出雲崎小・中学校の現地調査



総務文教常任委員会では、11月28日出雲崎小学校と出雲崎中学校を訪問し現地視察を行なった。

説明員として教育長、教育課長の出席を得て、各校对で学校長から学校経営方針と現状について説明を受け

意見交換の後に施設及び授業見学をした。

まず、小学校では、児童が「自ら関わる」ことを重点目標とし、

- ・個に応じた支援と温かな学級集団の構築で自身を持たせる取り組み
- ・関わりを深める豊かな体験の場の設定
- ・積極的に情報を発信し、家庭、地域と協力して活動する

の3点を大切に指導を行っており、社会で自立していくために「折り合いをつける力」「コミュニケーション能力」「思いやる心」を身につけさせたいとの説明があった。

施設見学では、体育館ギャラリーの雨漏り、配電盤ブレイカー、理科室の給湯器等に改修改善の必要があるとして報告した。

次に、中学校では、学校教育目標の「豊かな心」「たくましい実践」の実現に向け、学校、家庭、地域が一体となって目標を共有し、地域と共にある学校を目指すとしている。学力面においては、全国テストでも国

語の成績が良く、英語に課題はあったが、生徒が英検を受けるようになり、今後に期待が持てるとの報告があった。

学校施設では、体育館で生徒がタブレットを使用するにはWi-Fiが不安定で改善の必要があること、図書室で投影を行なうのに暗幕が必要であることなどを確認した。

なお、両校に共通して、町からの補助員・介助員など人的配置を受けていることに感謝の声が聞かれた。

両校いずれの改修・改善も予算を伴うものであり、優先順位をつけて対応することを望みたい。

総務分教常任委員長 仙海直樹



※11月28日 視察日現在、議員在籍

出雲崎こども園



まつのべ つよし
松延 毅 園長

インタビュー
しました!



町に望むことは何ですか？

教育の柱と正しい情報発信を望みます。
町が、それぞれの段階の教育について正しく理解し、地域に説明を行い、予算をかけて教育体制を整えてほしい。0歳から18歳まで、どのようなこどもに対しても、専門的見解と、根拠のある教育施策を町が打ち出すことは、出雲崎町として発展していくために必要不可欠であるし、こどもを育てようとするこへの安心や希望になるものです。

町の事情と制度がマッチしていない現状と、近隣市町村にすぐに追いつかれるような施策を改善し、今こそ次の一手を打ってほしいと願います。

こども園での保育や教育で何を大切にしていますか？

生きる力は心の育み。こどもたちが表現する心の動きを、よく見ています。生後2か月からの約7年間の成長を支えることに、保育者として重大な責任を感じています。何かができるという成果だけを見るのではなく、目的に向かっていく力や心がどう育まれているのかという過程（プロセス）の意義を大切にしています。

地域の方々との交流でどんな気づきがありますか？

こどもたちの成長を楽しみにしてくれる方が増えました。育ちに入り込んできてくれていると感じます。一緒に体験したり時間を共有しながら、適切な保育・教育環境のなかで、どのように学びと育ちを深めているか、関心を寄せてくださっています。

最近の出雲崎は、どのように感じますか？

海岸地域に買い物できるお店や医療機関が無くなり、活気が一段と無くなってしまったように感じます。

移動販売車も走るようになり、助かっている高齢者の方も多いとは思いますが、定住したいと思う若者はいるのでしょうか。

一方で新しい飲食店やレトロミュージアムが町内にできたことは明るいニュースだと思います。

表紙の小話

元旦から「明けましておめでとうございます」とは言いがたい正月になってしまいました。

元旦の夕方に発生した能登半島地震は大きな被害をもたらし、数日経つてもその被害状況がつかめないほどの大変な事態となつてしまいました。

当町でも津波警報が発令されました。避難され、不安な一夜を過ごされた方も多かったことと思います。

被災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

お正月に各地で行われる行事は、新しい年の五穀豊穰・無病息災・家内安全を願って行われるものですが、本当に世界平和と人々の安全を願わずにはいられません。

どうか、新しい年が皆様にとって明るく幸せな年でありませうように。

(高桑佳子)



新年明けましておめでとうございませう。

元日の能登半島地震において亡くなられた方並びに被災された皆様にお悔やみ及びお見舞いを申し上げます。

本号が皆様のお手元に届くころには、新町長及び新議員が決まり、町中そのことで持ち切りになっている事でしょう。

ところで、皆様はどんな初夢を見ましたでしょうか。以前は縁起がよい初夢として、一富士二鷹三茄子と言われていたものが、今はどんな夢が流行でしょうか。健康・長寿・名声・お金持ちなどですかね？

夢を語ることは大切だと思いますが、実現するには苦労します。私も夢を叶えるまで、諦めずに頑張っていきたいと思えます。

皆様にとって、今年一年が良い年になりますよう、編集員一同頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

(石川 豊)

議会報特別委員会

- 委員長 石川 豊
- 副委員長 高桑 佳子
- 委員 島明日香

編集後記